

## 事例 22

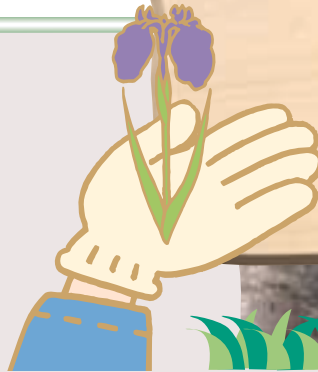
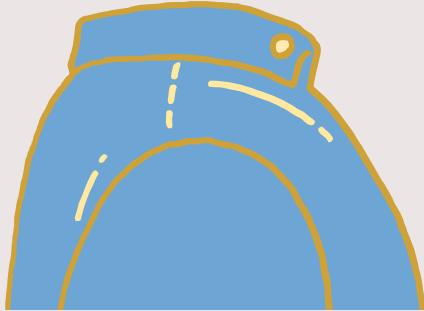
# 水に親しみ心に「うるおい」を ～水環境整備事業「右岸高瀬川地区」～

[ 斐川町 ]



### 【地区の概要】

事業年度	平成6年度～平成10年度
事業費	110,000千円
事業内容	親水デッキ、ベンチ、パーゴラ、四阿 親水護岸、修景護岸、水生植物栽培 灯籠、木橋、植栽等



斐川町においては、右岸高瀬川地区県営かんがい排水事業(用水改良)の施工と合わせ、受益者及び周辺地域住民に対して水に親しむ憩いの場を提供し、農村地域の活性化を図ることを目的として水環境整備事業を導入しました。

同町出西の斐伊川右岸頭首工を水源とする右岸高瀬川は、澄んだ水に恵まれ農業用水としてはもとより沿線住民の生活用水や防火用水として利用されるなど、古くから地域用水として沿線住民に活用されてきました。

特に中流部は市街地を縦断していますが、この事業を実施することにより、非農家を含めた地域住民へのコミュニティの場・潤いの場が提供され水辺環境の向上が図られたほか、子どもたちの親水体験・自然体験にも寄与するなど農業用水の持つ多面的機能が如何なく発揮されています。

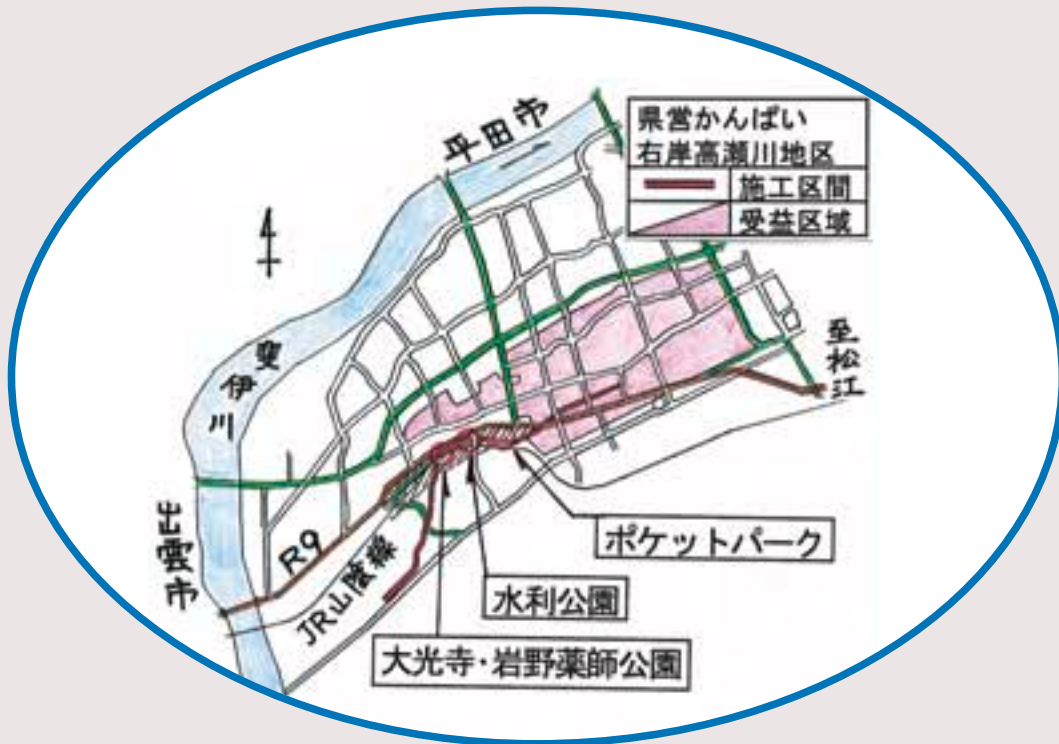
#### 施設活用状況

普段は散策や子供たちの水遊び、地域の野外交流の場として利用されています。(年間利用計画1,000人)

中でも大光寺・岩野薬師公園に隣接する岩野薬師の祭典(9月8、9日)には、近郷近在から約1万人の参拝者があり、親水広場が多くの人々に憩いの場を提供しています。



大光寺・岩野薬師公園



ポケットパーク



用水を引き込んだ水利公園